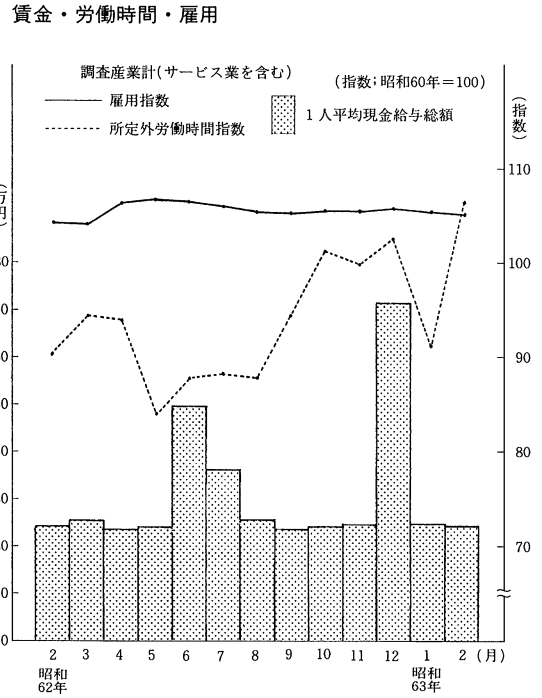
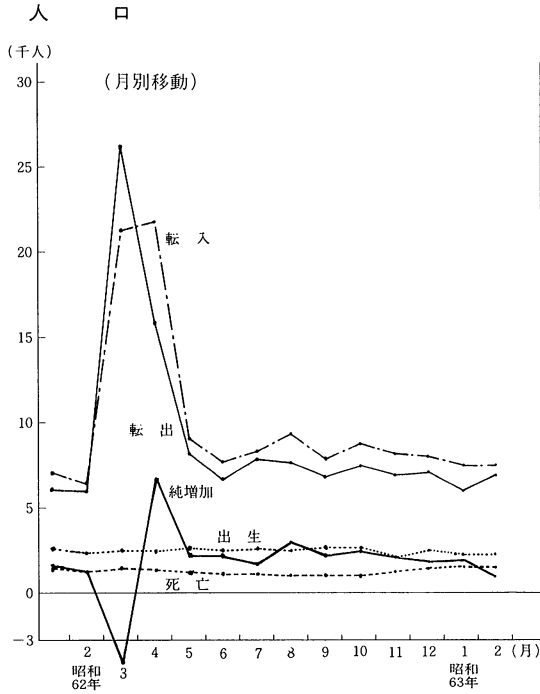
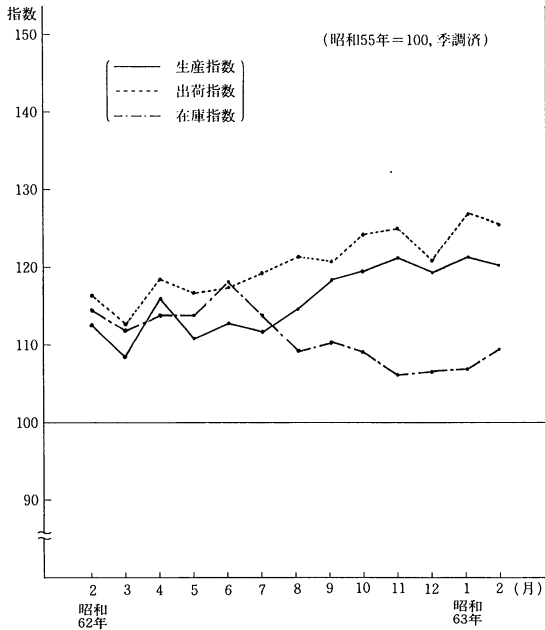


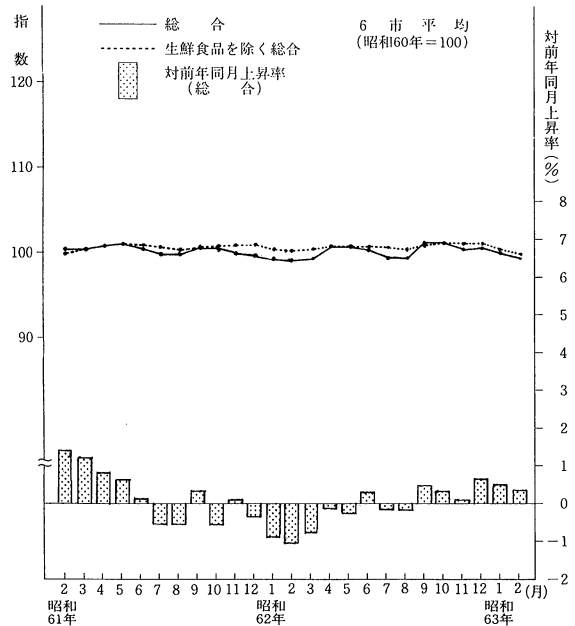
今月の主な動き



鉱工業指数 (生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし …………… 企画部統計課

■ 人 口 (3月1日)

本県の人口は、2月中に1,167人増加し、3月1日現在で2,780,088人(男1,385,493人, 女1,394,595人)となった。

内訳は、自然動態で656人(出生2,385人, 死亡1,729人), 社会動態で511人(転入7,585人, 転出7,074人), それぞれ増加した。昨年3月1日現在と比較すると、数で24,878人,

率で0.90%の増加である。

市町村別では、増加が15市39町村, 減少が5市25町村, 減少なしが4町である。

世帯数についても、349世帯増加して、786,658世帯となった。

■ 賃金・労働時間・雇用 (2月)

1. 平均賃金の推移

2月の常用労働者1人1ヵ月平均現金給与総額は245,120円で前月に比べ1.3%減(前年同月比5.2%増)であった。

このうちきまって支給する給与は243,139円で前月に比べ1.8%増(前年同月比5.1%増)であり、特別に支払われた給与は1,981円で前年同月に比べ651円増であった。

2. 労働時間

総実労働時間数は180.8時間で、前月に比べ9.0%増(前年同月比1.0%増)であった。

このうち所定内労働時間数は161.8時間で、前月に比べ8.0%増(前年同月比0.7%減)であり、所定外労働時間数は19.0時間で、前月に比べ17.2%増(前年同月比18.0%増)であった。

3. 雇用の動き

雇用の動きを雇用指数(昭和60年=100)によってみると105.1で、増減率は前月に比べ0.3%減, 前年同月に比べ0.5%増であった。

■ 鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉(2月分)

本県における昭和63年2月の「鉱工業指数」(昭和55年=100)は、季節調整済指数で、生産が120.4, 出荷が125.7, 在庫が109.4で前月比は、生産が△0.9%の低下, 出荷が△1.1%の低下, 在庫が2.3%の上昇であった。前年同月比(原指数)は、生産が6.9%の上昇, 出荷が8.1%の上昇, 在庫が△4.2%の低下であった。

業種別に前月比をみると、生産では、輸送機械工業, 木材・木製品工業, 金属製品工業等が上昇し、精密機械工業, 鉄鋼業, 電気機械工業等が低下した。出荷では、輸送機械工業, 鉱業, 食料品・たばこ工業等が上昇し、電気機械工

業, 精密機械工業, 化学工業等が低下した。在庫では、電気機械工業, 非鉄金属工業, 木材・木製品工業等が上昇し、精密機械工業, 石油・石炭製品工業, 一般機械工業等が低下した。

特殊分類別にみると、生産では、その他用生産財, 資本財等が上昇し、非耐久消費財, 耐久消費財等が低下した。出荷では、非耐久消費財, その他用生産財等が上昇し、耐久消費財, 鉱工業用生産財等が低下した。在庫では、耐久消費財, 鉱工業用生産財等が上昇し、資本財, 非耐久消費財等が低下した。

■ 消費者物価指数(2月)

昭和63年2月の茨城県消費者物価指数は、総合で99.6(昭和60年=100)となり、前月比△0.4%の下落, 前年同月比0.4%の上昇となった。

今月上がった主な項目……果物3.8%, 乳卵類0.8%, 他の教養娯楽0.3%, 教養娯楽耐久財0.2%, 設備修繕・維持0.1%, 穀類0.1%

今月下がった主な項目……シャツ・下着△5.3%, 衣料△3.7%, 他の光熱△2.6%, 油脂・調味料△2.3%, 野菜・海藻△2.5%, 履物類△1.3%

生鮮食品を除く総合は100.0となり、前月に比べ△0.4%

の下落, 前年同月に比べると1.0%の上昇となった。

費目別指数

(昭和60年=100)

区 分	指数	上昇率(%)		区 分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同			対前月	対前年同
総 合	99.6	△0.4	0.4	保健医療	102.9	△0.1	△0.1
食 料	98.5	△0.4	0.3	交通通信	100.5	△0.2	0.4
住 居	106.0	0.1	2.6	教 育	110.1	0.0	5.3
光熱・水道	88.3	△0.2	△1.6	教養娯楽	101.2	0.2	0.8
家具・家事用品	98.7	△0.3	△1.1	諸 雑 費	102.9	0.0	0.0
被服及び履物	96.8	△3.3	△0.9	生鮮食品を除く総合	100.0	△0.4	0.1